



地域自治区振興事業予算調書(新規・継続)

事業名	あつたライフサポートの会交付金交付事業(厚田区地域振興事業)	総	マ
-----	--------------------------------	---	---

要求額	521千円	(2款3項1目 新規事業名)
-----	-------	----------------

(財源内訳)

国庫支出金	
道支出金	
市債	
その他財源	521
一般財源	

特定財源名及び補助率・充当率	
----------------	--

●要求額のうち今年度限りのもの	
	千円
	千円
計	0千円

※該当テーマ
1 地域協働推進事業

■ 事業概要
厚田区において、会の会員に対し有償ボランティアで「過疎地有償運送事業」及び「除雪事業」などの日常生活支援事業の活動を行う特定非営利活動法人あつたライフサポートの会を支援する。

【特定非営利活動法人「あつたライフサポートの会」の主たる事業の概要】
①過疎地有償運送事業(道路運送法に定める過疎地有償運送)
-運送区域……厚田区
-運送対象者……あつたライフサポートの会員として登録された者
-運送形態……利用者の居宅から最寄りのバス停留所や最寄りの老人福祉施設まで
-使用車両……会の社員の所有車両
-利用料金……概ねタクシー料金の半額程度(予定)
-開始時期……平成22年4月(予定)
※平成21年4月～無償で運送試験を実施中
②除雪事業
-事業内容……市の除雪サービス(玄関から公道まで)以外のサービス(屋根の雪下ろしなど)
-利用料金……30分600円(予定)
-開始時期……今年度の除雪時期(12月頃)から

■ 事業の方法
あつたライフサポートの会が行う事業開始に係る初期経費の一部を交付金として交付する。(地域づくり基金の活用)

■ 事業の効果
このあつたライフサポートの会の設立目的は、地域の人達で互いの地域を支え合い、いくつになってもいつまでもこの地域で安心して住み続けることができるシステムの構築を図り、地域住民の健康及び福祉の向上に寄与することとなっている。
この会が行う主たる事業(過疎地有償運送事業及び除雪事業)は、過疎地域が抱える地域課題の解決に寄与するものであり、市がこれらの事業開始に係る初期経費を交付することにより、円滑な事業開始、かつ、安定的な事業経営が図られることとなる。
このことにより、お互いを支え合うシステムの構築が図られ、自主・自立の機運が高まるとともに、この活動を通してサービスを受ける側、行う側も互いにそのありがたみ、喜びを共感・実感することで、新たな地域課題解決に向けた取り組みも期待できるものである。

要求課名	企画経済部企画調整課
担当者名	主査 森本 栄樹
関連課名	厚田支所地域振興課

■ 事業費の積算根拠		
品名	個数	金額
ノートパソコン	1	89,800円
プリンター	1	39,980円
マウス(パッド含)	1	4,060円
USBメモリー	1	1,380円
過疎地有償運送ステッカー	5セット	168,000円
過疎地有償運送受講料	18名	180,000円
除雪用具一式		37,600円
合計		520,820円

※注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。
2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(B4又はA4版)
3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。

過疎地有償運送許可取得に向けた今後のスケジュール

- 特定非営利活動法人取得 平成21年9月2日認証

- 設立登記 平成21年9月16日完了

- 石狩市過疎地有償運送運営協議会設置 平成21年11月上旬
 - 【開催予定】 平成21年11月下旬・22年1月下旬予定

 - 【委員構成】 8名予定
石狩市長が指名する職員 2名
一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体の代表3名
地域住民の代表（一般公募厚田区限定）1名
札幌運輸支局長が指名する職員 1名
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表 1名

- 過疎地有償運送許可申請 平成22年2月上旬予定

- 過疎地有償運送事業開始 平成22年 4月 1日予定